# ギガビット研究会　第 15 回シンポジウム開催報告

日時：　2018 年 12 月 7 日（金）13：25～17：00
会場：　国立大学法人電気通信大学 創立 80 周年記念会館「リサージュ」3 階

　ギガビット研究会では、シンポジウム、特別シンポジウムにおいて 折々に話題となっていることをテーマに話題提供等を行ってきました。しかし、研究会が取り扱う本来の技術課題についても取り上げることが必要ではないかと考え、会員・准会員企業様に現実の課題・話題をご提供いただけないかお願いしております。　今回はその一環として、株式会社電研精機研究所様にご講演の快諾をいただき実施のはこびとなりました。またギガビット研究会活動状況に関する報告も行いました。
シンポジウム閉会後の懇親会では、有益な情報交換が行われると共に一層の親睦が深められました。

**【プログラム】**
13：30～14：00
**『ギガビット研究会の活動状況と今後の取り組み』**

1. 設計ガイドラインセミナー入門編　2. PSD 分科会　研究会代表　上　芳夫

3. ウェアラブル分科会　名古屋工業大学 名誉教授　藤原　修 先生

14：00～16：55（途中休憩含む）
**基調講演『現場で起きるノイズトラブルを改善するための接地(アース)とグランド』**
株式会社電研精機研究所 ノイズトラブル相談室 室長　平田 源ニ 氏

　試行錯誤を繰り返すノイズ対策のひとつに「接地の変更」があります。接地すればノイズは大地に逃げる！？と考えていませんか。接地がノイズ対策のマイナス要因になる事もあります。数多くのノイズトラブルを解決してきたノイズトラブル相談室の実績と経験をもとに、EMC 規格と現場でのノイズ対策における接地(アース)が関わる誤解を解きながら、ノイズ対策に重要な「グランド」について解説いただきました。現場のご体験に基づいた講演内容は大変興味深く、3 時間のご講演もあっという間に感じられました。さらにインバータ＆サーボから発生するノイズ対策、ノイズカットトランスのノイズ防止効果などの実演もあり、実演が理解の助けになったと好評でした。

16：55～17：00　閉会挨拶　名古屋工業大学 名誉教授　藤原　修 先生

17：30～　懇親会　土風炉 調布店 にて

次回のシンポジウムは、2019 年 6 月を予定しております。
皆様のご要望に更に沿えるよう努めて参りますので、今後ともご支援ご協力のほどを宜しくお願い申し上げます。

以上